

運用報告書 (全体版)

第5期<決算日2025年6月5日>

OneグローバルESG厳選株ファンド <DC年金>

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2020年6月5日から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。	
主要投資対象	OneグローバルESG厳選株ファンド<DC年金>	OneグローバルESG厳選株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	OneグローバルESG厳選株マザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所に上場する株式（上場予定を含みます。） ^(*) を主要投資対象とします。 （※）DR（預託証券）もしくはは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
運用方法	主として、マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を含む世界の金融商品取引所に上場する株式（上場予定を含みます。） ^{※1※2} に実質的に投資します。 ※1 DR（預託証券）もしくはは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。 ※2 株式のほかに、日本を含む世界の不動産投資信託（REIT）にも実質的に投資する場合があります。 マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。	
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として6月5日。休業日の場合は翌営業日。）に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）および売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「OneグローバルESG厳選株ファンド<DC年金>」は、2025年6月5日に第5期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

OneグローバルESG厳選株ファンド<DC年金>

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比	純 資 産 額
		税 込 分	騰 落 率	中 率			
(設 定 日) 2020年6月5日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	百万円 300
1期 (2021年6月7日)	13,088	0	30.9	94.5	—	—	1,194
2期 (2022年6月6日)	13,973	0	6.8	96.9	—	—	2,467
3期 (2023年6月5日)	14,788	0	5.8	95.7	—	—	3,493
4期 (2024年6月5日)	17,056	0	15.3	97.6	—	—	4,859
5期 (2025年6月5日)	17,770	0	4.2	98.1	—	—	5,973

- (注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。
- (注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。
- (注4) 当ファンドのコンセプトに合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークは定めておりません。
- (注5) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

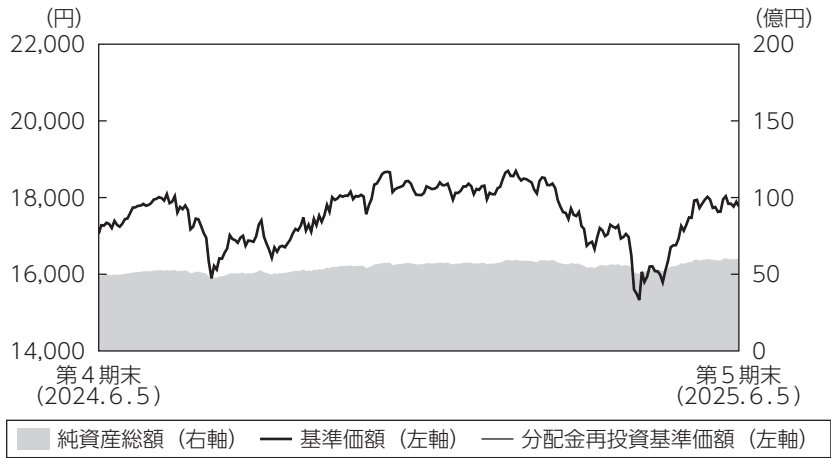
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比
		騰 落 率	率		
(期 首) 2024 年 6 月 5 日	円 17,056	% —	% 97.6	% —	% —
6 月 末	17,836	4.6	97.0	—	—
7 月 末	17,267	1.2	97.9	—	—
8 月 末	16,986	△0.4	97.2	—	—
9 月 末	17,140	0.5	97.8	—	—
10 月 末	18,029	5.7	97.9	—	—
11 月 末	18,071	6.0	96.4	—	—
12 月 末	18,296	7.3	97.9	—	—
2025 年 1 月 末	18,445	8.1	97.9	—	—
2 月 末	17,441	2.3	97.9	—	—
3 月 末	16,929	△0.7	97.7	—	—
4 月 末	16,759	△1.7	97.3	—	—
5 月 末	17,835	4.6	96.7	—	—
(期 末) 2025 年 6 月 5 日	17,770	4.2	98.1	—	—

- (注1) 騰落率は期首比です。
- (注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
- (注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2024年6月6日から2025年6月5日まで）

基準価額等の推移



第 5 期 首： 17,056円
第 5 期 末： 17,770円
（既払分配金 0 円）
騰 落 率： 4.2%
（分配金再投資ベース）

- (注 1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注 2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注 3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注 4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

欧米の物価動向や金融政策への思惑、米国の関税政策を巡る不透明感などを背景に一進一退となる場面も見られましたが、概ね堅調な企業業績の動向や欧州での財政拡張への期待などを背景に、基準価額は上昇しました。またマザーファンドで保有していた業績好調なコミュニケーション・サービスや一般消費財・サービスの銘柄の株価が上昇したこともプラスに寄与しました。為替については主要通貨に対して前期末比で円高が進行したため、マイナスに影響しました。

投資環境

外国株式市場は上昇しました。2024年6月から9月は、米国の景気後退懸念から下落する局面があったものの、米テクノロジー大手をはじめとした企業決算などから、株価は上昇しました。10月から2025年2月は、トランプ氏の米大統領選勝利を受けて景気刺激策への期待が高まったことなどを背景に上昇基調となりました。3月以降は、米国政権による関税政策を巡る懸念などから一時調整局面となりましたが、緊張緩和への期待から反発して期末を迎えました。

為替市場では主要通貨に対して円高が進みました。2024年6月から9月にかけては、日銀と米欧中央銀行の金融政策スタンスの違いなどから一時円安が進行したものの、米国のマクロ経済指標の悪化などを受けて円高基調で推移しました。その後は、米大統領選でのトランプ氏勝利を受けて景気刺激策への期待が高まる局面があったものの、関税政策を巡る懸念などから米ドルに対しては概ね横ばいとなり、各国で財政拡張の期待が高まったユーロに対しては円安が進行しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

OneグローバルE S G厳選株マザーファンドの組入比率を期を通じて高位に維持するよう運用を行いました。

●OneグローバルE S G厳選株マザーファンド

期を通じて、E S G課題へ積極的に取り組むことで中長期的な企業価値向上が期待できる銘柄の組入に注力しました。業種別では、情報技術の投資比率を引き下げた一方、一般消費財・サービスや生活必需品の投資比率を引き上げました。また、組入銘柄のうちE S Gを主要な要素として選定する銘柄の組入比率を合計100%として運用を行いました。E S Gに関する詳細は14ページ以降をご参照ください。

※運用状況については13ページをご参照ください。

分配金

収益分配金につきましては基準価額水準および市況動向等を勘案し、無分配とさせていただきます。
なお、収益分配金に充てなかった収益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2024年6月6日 ～2025年6月5日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	7,770円

- （注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- （注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- （注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、OneグローバルESG厳選株マザーファンドの組入比率を高位に維持するよう運用を行います。

●OneグローバルESG厳選株マザーファンド

今後の株式市場は、米国の関税政策を巡る思惑や景気や企業業績への懸念などから短期的には不安定な相場展開が予想されます。当戦略ではESGの観点から銘柄を選別して投資するスタイルを堅持しており、今後もESG課題に積極的に取り組む企業への投資を通じて、将来的な企業価値向上と中長期的な株価リターンが享受できるとの投資哲学に基づいた運用を継続していきます。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第 5 期		項目の概要
	(2024年6月6日 ～2025年6月5日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	238円	1.353%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は17,557円です。
(投信会社)	(135)	(0.770)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(97)	(0.550)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(6)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	6	0.035	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(6)	(0.035)	
(c) 有価証券取引税	10	0.059	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(10)	(0.059)	
(d) その他費用	7	0.042	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(7)	(0.038)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	261	1.489	

(注 1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

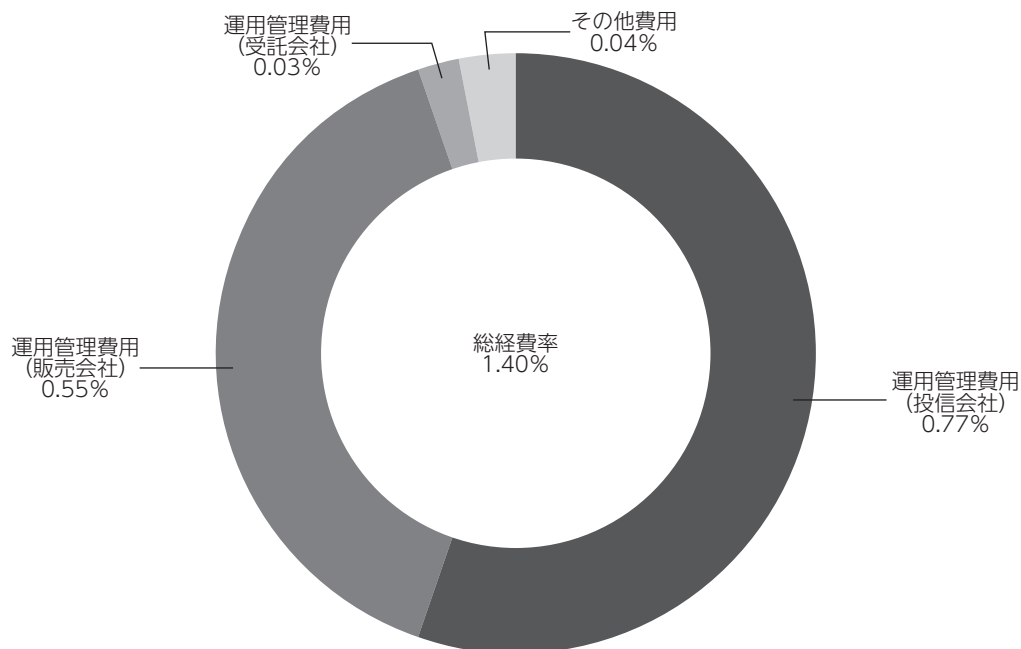
(注 2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.40%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年6月6日から2025年6月5日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
OneグローバルESG厳選株マザーファンド	千口 429,983	千円 813,581	千口 －	千円 －

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	OneグローバルESG厳選株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	9,134,057千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	5,373,336千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.69

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2024年6月6日から2025年6月5日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首（前期末）	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
OneグローバルESG厳選株マザーファンド	千口 2,642,183	千口 3,072,166	千円 5,897,331

■投資信託財産の構成

2025年6月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
OneグローバルESG厳選株マザーファンド	5,897,331	98.0
コール・ローン等、その他	119,877	2.0
投資信託財産総額	6,017,209	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。
- (注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2025年6月5日現在、OneグローバルESG厳選株マザーファンドは5,805,893千円、85.4％です。
- (注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年6月5日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝142.73円、1カナダ・ドル＝104.40円、1台湾・ドル＝4.757円、1イギリス・ポンド＝193.48円、1スイス・フラン＝174.47円、1ノルウェー・クローネ＝14.13円、1スウェーデン・クローナ＝14.90円、1インド・ルピー＝1.67円、100韓国・ウォン＝10.54円、1ユーロ＝163.10円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年6月5日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	6,017,209,009円
コール・ローン等	119,877,292
OneグローバルESG厳選株マザーファンド(評価額)	5,897,331,717
(B) 負 債	43,440,735
未 払 解 約 金	4,937,088
未 払 信 託 報 酬	38,403,824
そ の 他 未 払 費 用	99,823
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	5,973,768,274
元 本	3,361,697,241
次 期 繰 越 損 益 金	2,612,071,033
(D) 受 益 権 総 口 数	3,361,697,241口
1万口当たり基準価額(C／D)	17,770円

- (注) 期首における元本額は2,849,402,617円、当期中における追加設定元本額は922,127,763円、同解約元本額は409,833,139円です。

■損益の状況

当期 自2024年6月6日 至2025年6月5日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	279,645円
受 取 利 息	279,645
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	268,106,467
売 買 損 益	291,668,430
売 買 損 益	△23,561,963
(C) 信 託 報 酬 等	△74,236,193
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	194,149,919
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	725,391,339
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,692,529,775
(配 当 等 相 当 額)	(892,138,338)
(売 買 損 益 相 当 額)	(800,391,437)
(G) 合 計(D＋E＋F)	2,612,071,033
次 期 繰 越 損 益 金(G)	2,612,071,033
追 加 信 託 差 損 益 金	1,692,529,775
(配 当 等 相 当 額)	(893,530,601)
(売 買 損 益 相 当 額)	(798,999,174)
分 配 準 備 積 立 金	919,541,258

- (注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	40,165,298円
(b) 経 費 控 除 後 の 有 価 証 券 売 買 等 損 益	153,984,621
(c) 収 益 調 整 金	1,692,529,775
(d) 分 配 準 備 積 立 金	725,391,339
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a＋b＋c＋d)	2,612,071,033
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	7,770.10
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては基準価額水準および市況動向等を勘案し、無分配とさせていただきます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「OneグローバルE S G厳選株マザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

OneグローバルESG厳選株マザーファンド

運用報告書

第5期（決算日 2025年6月5日）

（計算期間 2024年6月6日～2025年6月5日）

OneグローバルESG厳選株マザーファンドの第5期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2020年6月5日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所に上場する株式（上場予定を含みます。） ^(*) を主要投資対象とします。 （*）DR（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率	純 資 産 額
		期 騰	落 中 率			
（設 定 日） 2020年6月5日	円 10,000		% —	% —	% —	百万円 298
1期（2021年6月7日）	13,325		33.3	97.4	—	1,158
2期（2022年6月6日）	14,433		8.3	98.6	—	2,424
3期（2023年6月5日）	15,507		7.4	97.1	—	3,441
4期（2024年6月5日）	18,170		17.2	98.8	—	4,800
5期（2025年6月5日）	19,196		5.6	99.4	—	5,897

（注1）設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

（注2）株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注3）当ファンドのコンセプトに合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークは定めておりません。

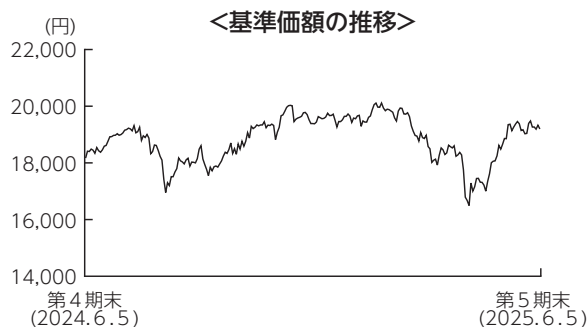
（注4）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
		騰	落 率		
(期 首) 2024 年 6 月 5 日	円 18,170		% －	% 98.8	% －
6 月 末	19,028		4.7	98.8	－
7 月 末	18,435		1.5	98.9	－
8 月 末	18,149		△0.1	98.9	－
9 月 末	18,334		0.9	99.0	－
10 月 末	19,321		6.3	99.0	－
11 月 末	19,387		6.7	98.0	－
12 月 末	19,651		8.2	99.0	－
2025 年 1 月 末	19,839		9.2	98.9	－
2 月 末	18,770		3.3	98.8	－
3 月 末	18,233		0.3	98.9	－
4 月 末	18,068		△0.6	97.9	－
5 月 末	19,263		6.0	97.8	－
(期 末) 2025 年 6 月 5 日	19,196		5.6	99.4	－

(注 1) 騰落率は期首比です。
(注 2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2024年6月6日から2025年6月5日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は19,196円となり、前期末比で5.6%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

欧米の物価動向や金融政策への思惑、米国の関税政策を巡る不透明感などを背景に一進一退となる場面も見られましたが、概ね堅調な企業業績の動向や欧州での財政拡張への期待などを背景に、基準価額は上昇しました。また業績好調なコミュニケーション・サービスや一般消費財・サービス

の銘柄の株価が上昇したこともプラスに寄与しました。為替については主要通貨に対して前期末比で円高が進行したため、マイナスに影響しました。

投資環境

外国株式市場は上昇しました。2024年6月から9月は、米国の景気後退懸念から下落する局面があったものの、米テクノロジー大手をはじめとした企業決算などから、株価は上昇しました。10月から2025年2月は、トランプ氏の米大統領選勝利を受けて景気刺激策への期待が高まったことなどを背景に上昇基調となりました。3月以降は、米国政権による関税政策を巡る懸念などから一時調整局面となりましたが、緊張緩和への期待から反発して期末を迎えました。

為替市場では主要通貨に対して円高が進みました。2024年6月から9月にかけては、日銀と米欧中央銀行の金融政策スタンスの違いなどから一時円安が進行したものの、米国のマクロ経済指標の悪化などを受けて円高基調で推移しました。その後は、米大統領選でのトランプ氏勝利を受けて景気刺激策への期待が高まる局面はあったものの、関税政策を巡る懸念などから米ドルに対しては概ね横ばいとなり、各国で財政拡張の期待が高まったユーロに対しては円安が進行しました。

ポートフォリオについて

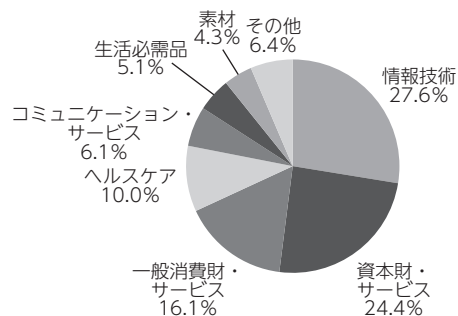
期を通じて、E S G課題へ積極的に取り組むことで中長期的な企業価値向上が期待できる銘柄の組入に注力しました。業種別では、情報技術の投資比率を引き下げた一方、一般消費財・サービスや生活必需品の投資比率を引き上げました。また、組入銘柄のうちE S Gを主要な要素として選定する銘柄の組入比率を合計100%として運用を行いました。E S Gに関する詳細は14ページ以降をご参照ください。

【運用状況】

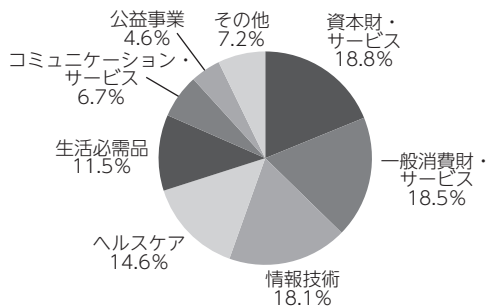
- (注1) 組入比率は純資産総額に対する割合です。
(注2) 業種は各決算日時点でのG I C S（世界産業分類基準）によるものです。
(注3) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。
(注4) 現金等はその他として表示しています。

○業種別組入比率

期首（前期末）



期末



○組入上位10銘柄

期首（前期末）

No.	銘柄名	通貨	比率
1	CINTAS CORP	アメリカ・ドル	5.6%
2	COMPASS GROUP PLC	イギリス・ポンド	5.2
3	BOSTON SCIENTIFIC CORP	アメリカ・ドル	5.1
4	MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	5.1
5	XYLEM INC	アメリカ・ドル	4.9
6	BUREAU VERITAS SA	ユーロ	4.6
7	VINCI S.A.	ユーロ	4.0
8	GARTNER INC	アメリカ・ドル	3.7
9	FTI CONSULTING INC	アメリカ・ドル	3.7
10	INTUIT INC	アメリカ・ドル	3.5
組入銘柄数		33銘柄	

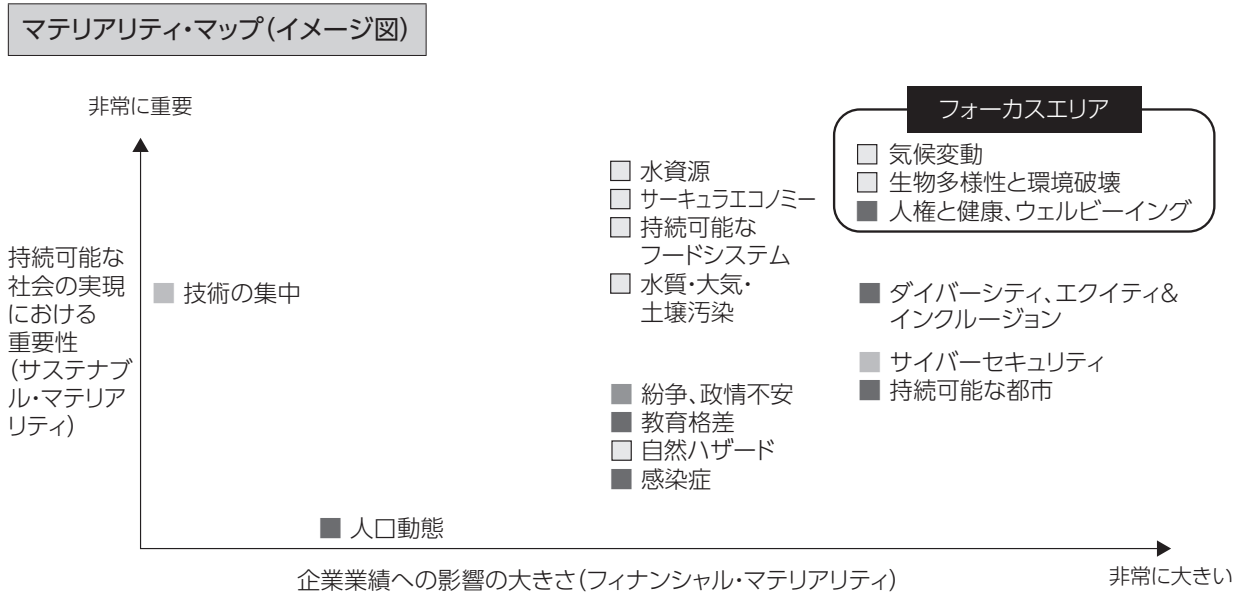
期末

No.	銘柄名	通貨	比率
1	COMPASS GROUP PLC	イギリス・ポンド	4.9%
2	BOSTON SCIENTIFIC CORP	アメリカ・ドル	4.8
3	SERVICENOW INC	アメリカ・ドル	4.7
4	IBERDROLA SA	ユーロ	4.6
5	DOLLARAMA INC	カナダ・ドル	4.6
6	SCHNEIDER ELECTRIC SE	ユーロ	4.5
7	SCOUT24 SE	ユーロ	4.4
8	DANONE	ユーロ	3.7
9	CENCORA INC	アメリカ・ドル	3.6
10	WALMART INC	アメリカ・ドル	3.6
組入銘柄数		33銘柄	

※以下のデータは決算日（2025年6月5日）時点のものです。

≪ ESGレーティング、ESGスコアを活用した組入銘柄選択 ≫

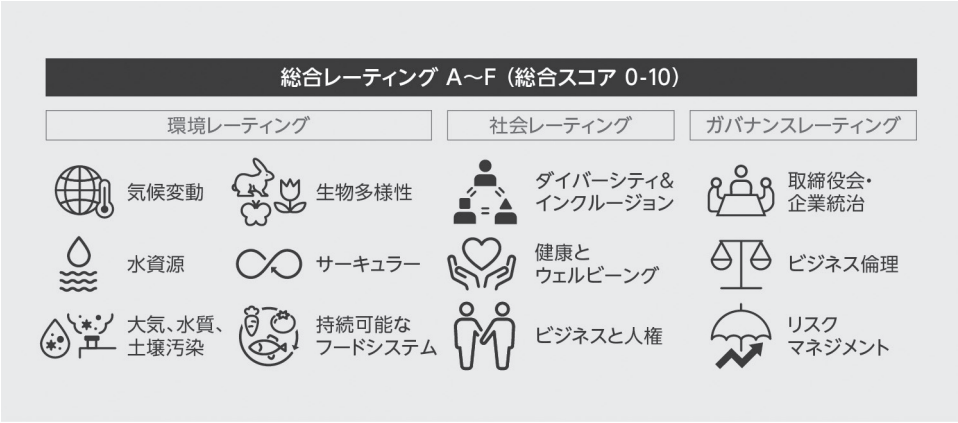
アセットマネジメントOne（以下、当社）が独自に算出したESGスコア（以下、ESGスコア）を活用してOneグローバルESG厳選株マザーファンド（以下、マザーファンド）の組入銘柄を選択しました。ESGスコアは、当社が定めるマテリアリティ・マップ（持続可能な社会の実現に向けた重要性和企業業績への影響の大きさを勘案し、当社として考える取り組むべき環境・社会の課題を捉えたもの）を基に、当社が重視するグローバルな環境・社会課題への企業の取り組みを評価し点数化したものです。算出されたESGスコア（10が最良で0まで付与）は、ESGレーティング（Aが最良でFまで付与）に変換されます。



上記は、決算日現在の当社のマテリアリティ・マップにおいて当社がフォーカスエリアと位置付ける社会課題の全てと、その他の社会課題から一部抜粋した課題をもとに作成したイメージ図です。マテリアリティ・マップの内容は、社会環境等によって変更する場合があります。

※上記の内容は、決算日現在のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

ESGレーティング・ESGスコアは、サステナビリティの観点とフィナンシャルの観点の両方から投資において重要と判断された課題を評価対象としています。それらは主に下図に示される課題です。



※上記課題は、決算日時点のものであり、社会環境等によって変更する場合があります。
※なお、現在の評価では、持続可能なフードシステムを生物多様性の一部に組み込んでいます。

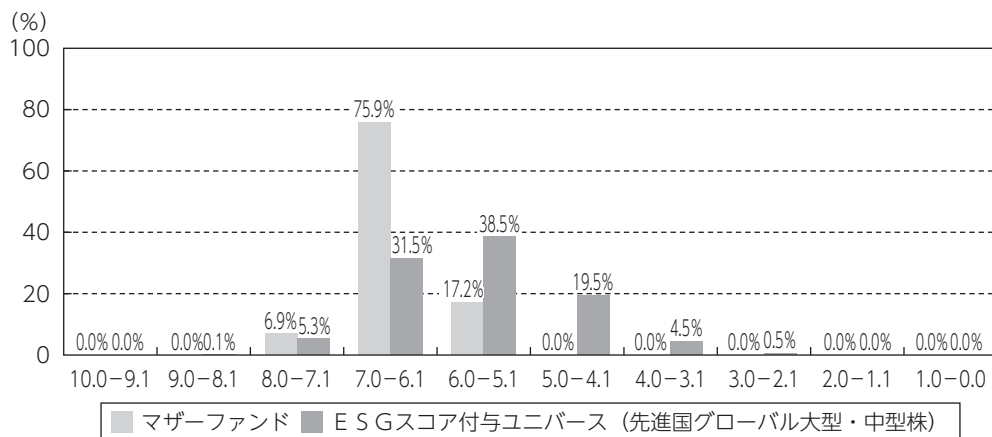
《E S Gスコアの分布》

E S Gスコアを用いたマザーファンドのE S Gスコア構成銘柄数分布は、上位スコアの8.0－6.1点の範囲において、E S Gスコア付与ユニバース（先進国グローバル大型・中型株）の分布に比較してその割合が大きく上回りました。これは、マザーファンドの投資プロセスにおいて、E S Gレーティングのスコア上位約1,000社を投資可能ユニバースとしていることが背景にあります。このことにより、E S Gの取り組みがより優れた企業群によってマザーファンドが構成されていることが確認できます。

なお、当期末の当ファンド投資対象のE S Gスコア付与ユニバース（先進国グローバル大型・中型株）の付与数は2,042社です。

また、上記の他、新興国の同様のランキング（付与数1,147社）においてE S Gスコアが9.0－6.1に該当する4銘柄を保有しています。

マザーファンドと当社E S Gスコアユニバース（先進国グローバル大型・中型株）の
E S Gスコア分布比較（銘柄数の比率）



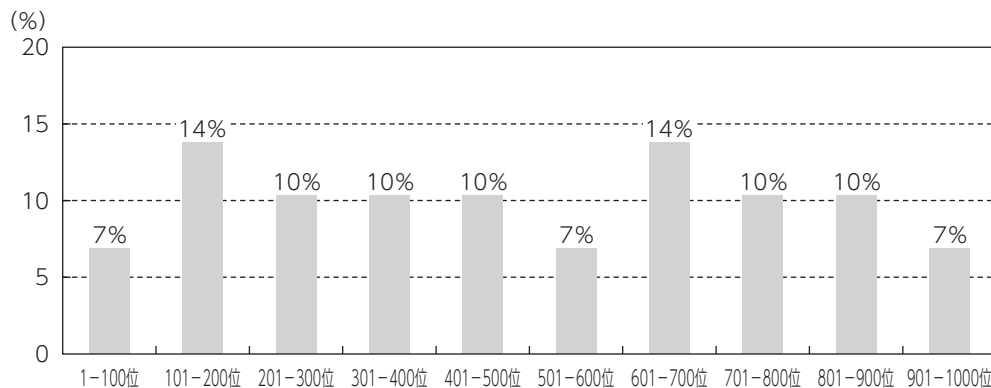
※比率（％）は、マザーファンド組入銘柄数および当ファンド投資ユニバースのE S Gスコア付与銘柄数（先進国グローバル大型・中型株）をそれぞれの分母として算出

出所：アセットマネジメントOne

また、マザーファンド構成銘柄のすべてが同スコア上位1,000社以内であることが以下のE S Gスコアランキングの分布によって確認できます。なお、当ランキングはE S Gスコア付与ユニバース銘柄数（先進国グローバル大型・中型株）2,042社内でのランキングです。

このほか、新興国の同様のランキングにおいて1,147社中300位以内に該当する4銘柄を保有しています。

マザーファンド組入銘柄のE S Gスコアランキング分布



※比率（%）は、マザーファンド組入銘柄数を分母として算出
出所：アセットマネジメントOne

《マザーファンド保有上位10銘柄のE S Gスコア・ランキング・レーティング》

No.	銘柄名	国	業種	比率	E S G総合 スコア	ESG要素スコア			ESGスコア ランキング ※	E S G総合 レーティング
						環境 (E)	社会 (S)	ガバナンス (G)		
1	COMPASS GROUP PLC	イギリス	一般消費財・サービス	4.9%	6.7	6.3	6.9	7.0	259	B
2	BOSTON SCIENTIFIC CORP	アメリカ	ヘルスケア	4.8%	6.2	6.7	6.2	5.9	594	B
3	SERVICENOW INC	アメリカ	情報技術	4.7%	6.8	7.8	5.9	6.8	189	B
4	IBERDROLA SA	スペイン	公益事業	4.6%	6.3	6.9	6.4	5.5	558	B
5	DOLLARAMA INC	カナダ	一般消費財・サービス	4.6%	6.5	6.7	4.4	8.4	418	B
6	SCHNEIDER ELECTRIC SE	フランス	資本財・サービス	4.5%	6.4	5.9	6.1	7.1	494	B
7	SCOUT24 SE	ドイツ	コミュニケーション・サービス	4.4%	6.8	6.6	6.0	7.7	226	B
8	DANONE	フランス	生活必需品	3.7%	6.8	5.3	7.7	7.4	210	B
9	CENCORA INC	アメリカ	ヘルスケア	3.6%	7.0	7.0	6.2	7.9	125	A
10	WALMART INC	アメリカ	生活必需品	3.6%	6.6	6.0	5.2	8.2	348	B

※ E S Gスコア付与ユニバース銘柄数（先進国グローバル大型・中型株）2,042社内でのランキング

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

出所：アセットマネジメントOne

《マザーファンド保有上位5銘柄の概要、E S Gへの取り組み／企業価値との結びつき》

銘柄名	概要	E S Gへの取り組み／企業価値との結びつき
Compass Group コンパスグループ	グローバルにオフィスの社食などの企業向けサービス、学校給食や教育機関向けの学食、病院や老人ホームでのフードサービスを提供。	・特に米国や英国などでは肥満率が上昇する中、同社はバランスの取れた食事を提供するプログラムが充実しており、健康的で栄養価の高い食品を求める市場の拡大に対応できる体制が整っている。 ・同社はほぼすべての国で砂糖、塩、脂肪が少ないプログラムを通じて健康的な食の選択肢を提供し、健康的な製品に幅広く関わる小規模企業の買収にも力を入れている。
Boston Scientific Corporation ボストンサイエンティフィック	循環器・消化器・泌尿器等の分野を中心に開発・販売する医療機器メーカー。創業より低侵襲医療（手術・検査などに伴う痛み、発熱・出血などをできるだけ少なくする方法）器具に注力しており、グローバルに事業を展開している。	・医療費の抑制は医療システムの持続可能性を担保するために重要な要素であり、従来の開腹手術から低侵襲手術へ切り替えることで社会全体の医療費削減につながっている。 ・低侵襲医療では、術後の痛みが従来方法に比べて少ないこと、出血量の減少、入院期間の短縮などから、患者の生活の質を向上させることにつながっている。
Service Now サービスナウ	企業向けにワークフロー管理システムを提供するソフトウェア会社。同社の提供するクラウドベースのプラットフォームにより顧客企業の様々なワークフローをつなげることでデジタル化を推進する。	・同社がサービスの一部として提供するE S Gコマンドセンターソリューションでは、顧客企業が自身のE S Gゴールを制定し継続的に情報開示するために、環境負荷・社会関連指標・ガバナンス情報といったデータを収集・分析・一元管理し、個別のワークフローをつなげて効率化することが可能であり、顧客企業のE S G関連活動を支援している。
Iberdrola イベルドロラ	世界各地で発電・配電・電力取引を手掛けており、発電に関しては風力・水力・太陽光発電といった再生可能エネルギーに注力していることが特徴。	・世界の電力需要が伸び続けるなか、同社は今後の発電キャパシティ拡大のすべてを洋上・陸上風力、太陽光発電、水力発電といった再生可能エネルギーで拡張する方針であり、また投資プロジェクトの慎重な選定、地域分散、財務余力を勘案した戦略的な投資を行うことにより、同社の事業価値拡大と世界のクリーンなエネルギー源の拡張を同時に実現している。

銘柄名	概要	E S Gへの取り組み／企業価値との結びつき
Dollarama ダララマ	5カナダドル以下の商品を中心に扱う「100円ショップ」形態の小売業。家庭用品、食品、ヘルスケア、おもちゃ等の多様な商品を扱う。	・店舗で陳列する商品の包装について、最小限に抑えかつ包装材にリサイクルされた紙・段ボール・プラスチック素材を多く使用しており、環境負荷の低減だけでなく、顧客への値頃感の提供、同社の事業コスト削減を同時に実現している。

※上記は個別銘柄の売買を推奨するものではありません。また、当ファンドにおいて今後も上記銘柄の保有を継続するとは限りません。

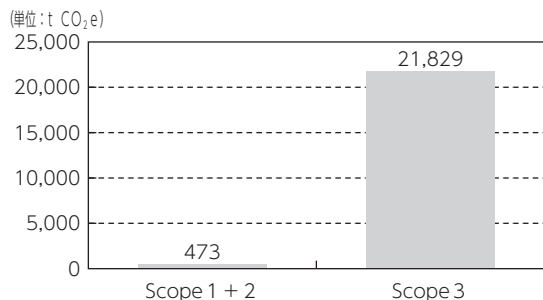
《マザーファンドにおけるカーボン排出量分析について》

当社では環境（E）の観点から、マザーファンドのカーボン排出量をモニタリングしており、ファンドベースで気候変動リスクの低減に努めています。カーボン排出量は、企業の自社事業活動から排出される温室効果ガスであるScope 1（燃料の使用や自社の輸送などによる）と、企業が購入した電力および熱によって排出された温室効果ガスであるScope 2、および企業のサプライチェーンである上流や製品・サービスの利用時に発生する下流の温室効果ガス（Scope 3）の3種類があります。

マザーファンドのScope 1 およびScope 2 の値は、473 t CO₂e であり、上流・下流の排出量（Scope 3）は21,829 t CO₂e でした（下記グラフ参照）。なお、カーボン排出量は I S S * のデータを利用して算出しています。（ I S S は企業開示がない場合には同社の算定基準によって推計された情報を使用しています。）

* Institutional Shareholder Services Inc.

マザーファンドにおけるカーボン排出量計測値 （Scope 1 + 2 およびScope 3）



（出所） I S S のデータを基に当社にて作成

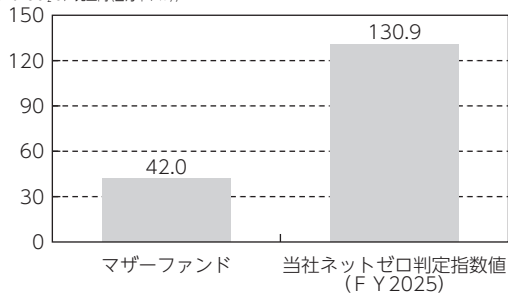
《マザーファンドにおけるカーボン排出量インテンシティについて》

環境（E）の観点から、当社がマザーファンドのネットゼロ適合性判定のためにモニタリングしている加重平均カーボン排出量インテンシティ*は、42.0 t CO₂e / 売上高（百万米ドル）でした。この数値は、当社がファンドごとのネットゼロ適合性判定のために定めているネットゼロ判定基準の指数値（マーケットのネットゼロ適合性を表す数値）の130.9 t CO₂e / 売上高（百万米ドル）よりも低く、当社のネットゼロ適合性判定手法に基づいて、ネットゼロに適合しているファンドであると判断されます。

* カーボン排出量インテンシティ：企業による二酸化炭素排出量を売上高（百万米ドル）で除したもの

マザーファンドにおける加重平均カーボン排出量インテンシティと 当社ネットゼロ判定指数値

（単位：t CO₂e / 売上高（百万米ドル））



（出所） I S S のデータを基に当社にて作成

I S S のデータを基に作成した情報は、Institutional Shareholder Services Inc.に帰属します。書面による事前の許可なく、本情報の全部または一部の複製または再頒布を禁じます。また、本情報に関して明示的または黙示的な保証または表明を行うものではありません。

《当社のエンゲージメント*、議決権行使の考え方および実施した行動》

当社は、中長期的な企業価値の向上、持続可能な社会と経済、およびウェルビーイングの実現のため、投資先企業へのエンゲージメントが重要であると考えます。投資先企業へのエンゲージメントにあたっては、気候変動、生物多様性・環境破壊、人権・健康とウェルビーイングを含む社会課題の解決を通じた企業価値創造と、リスク面だけではなく「リターン＝事業機会の拡大」という観点を重視しており、実際にそのようにエンゲージメントを行ってきました。

また、当社は、エンゲージメントが実効的であること、すなわち企業の事業活動へ実際に変化をもたらすことを重視します。課題に応じて、当該企業のみならず、業界団体や官公庁等の関連したステークホルダーとの対話や、必要に応じて他の投資家と連携することにより、エンゲージメントの実効性を高めてきました。また、E S G課題についての対話の内容や進捗は、議決権行使に反映することで、実態に即した効果的な企業への働きかけを行ってきました。

当社では、スチュワードシップ活動を行い、社会の資源が最適に配分されることを促すことで、社会課題の解決と投資先企業の持続的な企業価値向上の実現を目指してまいります。スチュワードシップ責任を果たす上で、議決権行使を最も重要な取り組みの一つとして位置付けています。実際の議決権行使にあたっては、持続的な社会の発展と企業価値向上の同時実現に向け、企業経営が行われるよう議決権を行使しました。

* 「エンゲージメント」とは、企業と建設的な目的をもった対話を行うことで、企業価値の向上や持続的な成長、企業が抱える課題の解決などを促すための活動です。

※詳細については、以下の当社ホームページをご覧ください。

<https://www.am-one.co.jp/company/sscode/>

<https://www.am-one.co.jp/company/voting/>

今後の運用方針

今後の株式市場は、米国の関税政策を巡る思惑や景気や企業業績への懸念などから短期的には不安定な相場展開が予想されます。当戦略ではE S Gの観点から銘柄を選別して投資するスタイルを堅持しており、今後もE S G課題に積極的に取り組む企業への投資を通じて、将来的な企業価値向上と中長期的な株価リターンが享受できるとの投資哲学に基づいた運用を継続していきます。

■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	7円 (7)	0.035% (0.035)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	11 (11)	0.060 (0.060)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	7 (7) (0)	0.039 (0.039) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	25	0.135	
期中の平均基準価額は18,835円です。			

(注 1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注 2) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況 (2024年6月6日から2025年6月5日まで)

株 式

				買		付		売		付	
				株数		金額		株数		金額	
外	ア	メ	リ	カ	百株 868.54 (77.46)	千アメリカ・ドル 18,484 (-)	百株 968.05	千アメリカ・ドル 19,463			
	カ		ナ	ダ	百株 203.42 (-)	千カナダ・ドル 3,618 (-)	百株 -	千カナダ・ドル -			
	台			湾	百株 - (-)	千台湾・ドル - (-)	百株 590	千台湾・ドル 23,479			
	イ	ギ	リ	ス	百株 6.39 (-)	千イギリス・ポンド 15 (-)	百株 -	千イギリス・ポンド -			
	ス	ウ	エ	- デン	百株 625.42 (-)	千スウェーデン・クローナ 8,965 (-)	百株 -	千スウェーデン・クローナ -			
	イ			ン ド	百株 690.84 (-)	千インド・ルピー 172,733 (-)	百株 -	千インド・ルピー -			
	韓			国	百株 182.67 (-)	千韓国・ウォン 1,647,577 (-)	百株 -	千韓国・ウォン -			
国	ユ ー ロ	オ	ラ	ン	ダ	百株 10.4 (-)	千ユーロ 424 (-)	百株 34.72	千ユーロ 1,463		
		フ	ラ	ン	ス	百株 341.42 (-)	千ユーロ 4,267 (-)	百株 708.56	千ユーロ 3,979		
		ド			イ ツ	百株 74.78 (-)	千ユーロ 2,149 (-)	百株 163.67	千ユーロ 563		
		ス			イ ス	百株 15.34 (-)	千ユーロ 178 (△11)	百株 -	千ユーロ -		
		ス	ペ	イ	ン	百株 396.88 (1,284.14)	千ユーロ 640 (-)	百株 1,419.19	千ユーロ 929		

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	9,134,057千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	5,373,336千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.69

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2024年6月6日から2025年6月5日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

外国株式

銘 柄	株 数	株 数	期 末		業 種 等
			評 価 額	外 貨 建 金 額 邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
AMAZON.COM INC	—	58.71	1,216	173,652	大規模小売り
INTL BUSINESS MACHINES CORP	39.32	—	—	—	情報技術サービス
ADOBE INC	19.7	—	—	—	ソフトウェア
AVERY DENNISON CORP	27.55	45.13	806	115,127	容器・包装
TAIWAN SEMICONDUCTOR SP ADR	—	61.22	1,239	176,855	半導体・半導体製造装置
BOSTON SCIENTIFIC CORP	209.68	192.23	1,969	281,037	ヘルスケア機器・用品
CINTAS CORP	25.54	—	—	—	商業サービス・用品
THE WALT DISNEY CO	84.8	—	—	—	娯楽
EATON CORP PLC	—	11.62	380	54,246	電気設備
EMERSON ELECTRIC CO	—	105.78	1,286	183,606	電気設備
FTI CONSULTING INC	51.79	—	—	—	専門サービス
GARTNER INC	26.89	—	—	—	情報技術サービス
MCKESSON CORP	—	8.52	604	86,274	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
INTUIT INC	18.97	—	—	—	ソフトウェア
JOHNSON & JOHNSON	38.78	—	—	—	医薬品
KROGER CO	164.05	81.05	537	76,743	生活必需品流通・小売り
MCDONALD'S CORPORATION	33.4	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
MICROSOFT CORP	37.91	—	—	—	ソフトウェア
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	106.25	—	—	—	食品
CENCORA INC	—	51.37	1,484	211,910	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
STANLEY BLACK & DECKER INC	57.75	—	—	—	機械
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	13.97	—	—	—	ライフサイエンス・ツール/サービス
WALMART INC	—	148.88	1,479	211,115	生活必需品流通・小売り
MASTERCARD INC	17.04	17.23	1,006	143,651	金融サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	—	66.26	1,197	170,855	タバコ
XYLEM INC	110.88	81.85	1,037	148,051	機械
SERVICENOW INC	6.9	19.27	1,951	278,544	ソフトウェア
PALO ALTO NETWORKS INC	—	62.92	1,221	174,285	ソフトウェア
BROADCOM INC	—	31.36	818	116,859	半導体・半導体製造装置
GE VERNOVA INC	—	16.34	797	113,842	電気設備
KEYSIGHT TECHNOLOGIES INC	52.88	62.26	1,002	143,123	電子装置・機器・部品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,144.05 20銘柄	1,122 18銘柄	20,036 —	2,859,784 <48.5%>
(カナダ)	百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
DOLLARAMA INC	—	145.33	2,570	268,385	大規模小売り
WSP GLOBAL INC	—	58.09	1,610	168,153	建設・土木
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— 1銘柄	203.42 2銘柄	4,181 —	436,538 <7.4%>
(台湾)	百株	百株	千台湾・ドル	千円	
DELTA ELECTRONICS INC	590	—	—	—	電子装置・機器・部品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	590 1銘柄	— 1銘柄	— —	— <—%>
(イギリス)	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円	
COMPASS GROUP PLC	576.43	582.82	1,503	290,818	ホテル・レストラン・レジャー
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	576.43 1銘柄	582.82 1銘柄	1,503 —	290,818 <4.9%>
(スウェーデン)	百株	百株	千スウェーデン・クローナ	千円	
TELE2 AB-B SHS	—	625.42	8,974	133,724	無線通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— 1銘柄	625.42 1銘柄	8,974 —	133,724 <2.3%>

銘柄		期首(前期末)		当期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド)		百株	百株	千インド・ルピー	千円	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス 医薬品
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE LTD		—	125.6	86,098	143,784	
CIPLA LTD/INDIA		—	565.24	83,197	138,940	
小計	株数・金 銘柄数<比率>	—	690.84	169,296	282,725	
		—	2銘柄	—	<4.8%>	
(韓国)		百株	百株	千韓国・ウォン	千円	家庭用耐久財
COWAY CO LTD		—	182.67	1,664,123	175,398	
小計	株数・金 銘柄数<比率>	—	182.67	1,664,123	175,398	
		—	1銘柄	—	<3.0%>	
(ユーロ…オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円	自動車
FERRARI NV		24.32	—	—	—	
小計	株数・金 銘柄数<比率>	24.32	—	—	—	
		—	1銘柄	—	<—%>	
(ユーロ…フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	食品 情報技術サービス 繊維・アパレル・贅沢品 建設・土木 電気設備 繊維・アパレル・贅沢品 ライフサイエンス・ツール/サービス 専門サービス
DANONE		—	181.42	1,349	220,087	
CAPGEMINI SA		35.59	—	—	—	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE		6.61	—	—	—	
VINCI S.A.		100.99	—	—	—	
SCHNEIDER ELECTRIC SE		—	71.57	1,610	262,702	
HERMES INTL		—	4.69	1,117	182,208	
SARTORIUS STEDIM BIOTECH		6.05	—	—	—	
BUREAU VERITAS SA		475.58	—	—	—	
小計	株数・金 銘柄数<比率>	624.82	257.68	4,077	664,998	
		5銘柄	3銘柄	—	<11.3%>	
(ユーロ…ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	ソフトウェア 半導体・半導体製造装置 航空宇宙・防衛 インタラクティブ・メディアおよびサービス
SAP SE		—	40.69	1,103	180,049	
INFINEON TECHNOLOGIES AG		161.85	—	—	—	
MTU AERO ENGINES HOLDING AG		—	30.82	1,099	179,354	
SCOUT24 SE		130.69	132.14	1,590	259,486	
小計	株数・金 銘柄数<比率>	292.54	203.65	3,794	618,889	
		2銘柄	3銘柄	—	<10.5%>	
(ユーロ…スイス)		百株	百株	千ユーロ	千円	化学
DSM-FIRMENICH AG		65.09	80.43	785	128,164	
小計	株数・金 銘柄数<比率>	65.09	80.43	785	128,164	
		1銘柄	1銘柄	—	<2.2%>	
(ユーロ…スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	電力 ホテル・レストラン・レジャー
IBERDROLA SA		638.51	1,034.16	1,646	268,609	
AMADEUS IT GROUP SA		133.82	—	—	—	
小計	株数・金 銘柄数<比率>	772.33	1,034.16	1,646	268,609	
		2銘柄	1銘柄	—	<4.6%>	
合計	株数・金 銘柄数<比率>	4,089.58	4,983.09	—	5,859,651	
		33銘柄	33銘柄	—	<99.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別（ユーロは国別）株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

■投資信託財産の構成

2025年6月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 5,859,651	% 86.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	941,382	13.8
投 資 信 託 財 産 総 額	6,801,033	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、5,805,893千円、85.4％です。
(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年6月5日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝142.73円、1カナダ・ドル＝104.40円、1台湾・ドル＝4.757円、1イギリス・ポンド＝193.48円、1スイス・フラン＝174.47円、1ノルウェー・クローネ＝14.13円、1スウェーデン・クローナ＝14.90円、1インド・ルピー＝1.67円、100韓国・ウォン＝10.54円、1ユーロ＝163.10円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年6月5日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	7,129,384,462円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	132,003,286
株 式(評価額)	5,859,651,409
未 収 入 金	1,135,077,934
未 収 配 当 金	2,651,833
(B) 負 債	1,232,021,480
未 払 金	1,232,021,480
(C) 純 資 産 総 額(A－B)	5,897,362,982
元 本	3,072,166,971
次 期 繰 越 損 益 金	2,825,196,011
(D) 受 益 権 総 口 数	3,072,166,971口
1万口当たり基準価額(C／D)	19,196円

(注1) 期首元本額 2,642,183,423円
追加設定元本額 429,983,548円
一部解約元本額 0円
(注2) 期末における元本の内訳
OneグローバルESG厳選株ファンド<DC年金>
3,072,166,971円
期末元本合計 3,072,166,971円

■損益の状況

当期 自2024年6月6日 至2025年6月5日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	54,208,528円
受 取 配 当 金	52,559,988
受 取 利 息	1,648,540
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	230,737,462
売 買 益	833,902,589
売 買 損	△603,165,127
(C) そ の 他 費 用	△2,116,784
(D) 当 期 損 益 金(A＋B＋C)	282,829,206
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,158,769,353
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	383,597,452
(G) 合 計(D＋E＋F)	2,825,196,011
次 期 繰 越 損 益 金(G)	2,825,196,011

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)